

2016年

29号

大芝社協だより



<編集・発行> 大芝地区社会福祉協議会広報部 <印刷> サンヨーメディア印刷株式会社



各副部長を 選任しました。

● 大芝地区社会福祉協議会
会長 佐々木 浩吉

● 今年は例年に増して猛暑の日々が続
いています。

● 平素は「大芝地区社会福祉協議会」(以下「社協」)の取り組む各
事業並びに活動にご理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。

● 去る5月21日の定期総会を以て今年度が始まり、社協の組織強化
の一環として、社協内各部(15部)に副部長を選任し、部長不在また
は事故有る時は職務を代行することに致しました。また、防災活動に
取り組む地域の防災リーダー養成事業として、広島市が促進してい
る「防災士養成事業」に地域から適任者を推薦し、資格取得を促進
して参ります。

● 終わりに、一昨年8月20日未明に発生した広島大規模土砂災害は
尊い多くの人命・財産・地域のつながりを奪いました。改めて大芝地
区の皆様と共に哀悼の意を表し、早い復興が進むことを心より願っ
ております。



地域で育てて いただいています

広島市立中広中学校
校長 佐澤 久美

大芝地区の皆様、平素より本校教育
活動にご支援ご協力いただき厚くお礼申

しあげます。皆様には「チーム中広中」の一員として、いつも学校・子
どもたちを温かく見守り応援していただき、心より感謝しております。

● 本校学区では、「地域に学び、地域で育つ『挨拶・掃除・感謝の
心』」を基本方針として、小学校と中学校が連携し教育を進めていま
す。小学校での丁寧なご指導により、学習と生活の基本を身につけ
中学校に進学してくる子どもたちが、りっぱな社会人になれるよう鍛え
ていくのが中学校の役目だと考えています。

● 春の横川ふしぎ市、夏の地域清掃、秋の公民館まつりや職場体験
学習、多くの地域での活動に子どもたちを快く受け入れていただき、
お陰様で子どもたちは故郷の温かさを感じながら、安心して社会へ
出る準備をさせていただいています。

● 伝統を受け継ぎ、心身ともに健康で社会に役立つ自主的行動の
できる生徒の育成をめざし、地域とともに歩む学校教育に取り組んで
まいります。今度ともどうぞよろしく願いいたします。

広島市中広地域包括支援センターとは

広島市中広地域包括支援センター センター長 佐古 咲代

暑さは、大分やわらいできましたが体調を崩しやすい時期です、十分に注意して元気でいましょう。

「包括支援センター」知っていますか?平成18年に設置され西区で6包括、中学校区毎に設置されています。

事業目標

地域包括支援センターは「地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定の為に必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設」つまり、高齢者が住み慣れた場所で安心し安定した生活が継続していけるように、保健・福祉・医療と連携し、必要な援助を適切に包括的及び継続的な支援を行う。

事業内容

- 1.介護予防ケアマネジメント事業
- 2.総合相談・支援事業
- 3.権利擁護事業
- 4.包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

【28年度の重点取り組みとして】

- ①在宅医療・介護連携の推進
- ②介護予防の推進
- ③高齢者地域支えあい事業の推進
- ④認知症地域支援体制づくりの推進

これからも地域の高齢者相談窓口として頑張ってまいりたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。



総務・会計部

総務・会計部長 越智 茂雄

大芝児童館活動育成部

部長 新宅 典明

平成28年度事業計画が承認されました

5月21日(土)大芝集会所において、定期総会が開催され、平成27年度事業報告、収支決算報告並びに平成28年度事業計画案、収支予算案が承認されました。

また今年度は、役員改選の年ではありませんが若干の理事の変更がありました。

平成28年度 大芝地区社会福祉協議会 役員 (平成28年9月1日現在)

Table with 3 columns: 社協役職, 氏名, 所属団体等. Lists various roles like 会長, 副会長, 部長, etc., and their names and affiliations.

大芝みらい子育てネット



「大芝みらい子育てネット」は、家庭及び地域社会において、心身ともに健全な児童の育成を目的としています。

力・支援をすることが重要と考えており、大芝児童館を拠点として次の活動を行っております。

- 1. 親子及び世代間の交流・文化活動 (季節・集会・多世代交流行事、工作などへの協力・支援)
2. 児童福祉の向上に寄与する活動(児童館祭りの共催)

現在、設立準備会を立ち上げ、総会に向けて会員を募集しています。設立準備会で、会の名称、会則の「案」を定め、会長は西村陽子さん、会計は竹内館長にお願いすることにしました。



天使のつどい

代表 山田 真知子

「天使のつどい」も10年目を迎えました。0歳から未就学の子どもたちが、同年齢の子どもたちと遊び、保護者の方々はお互いの情報交換や相談事などが出来る場所を提供することを目的に活動してきました。

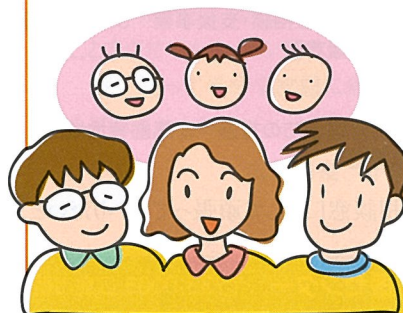
開催日は原則、第2月曜日の10:30~12:00(年9回)です。

最近では、多い日には25組位の親子での参加があり、毎回スタッフ共々、楽しい時間を過ごしています。



スタッフは民生委員児童部の方や、地域のボランティアの方々に運営してもらっています。三篠保育園からも先生が来られ、いろいろな遊びを教えてもらっています。

これからも、たくさんの方々が参加され、楽しいひと時を安全に過ごしてもらえるように、継続していきたいと思ひます。



青少年育成部

部長 大原 幹夫

地域の連携を強め、青少年の健全育成を

青少協は「地域ぐるみで青少年の健全育成を図っていくこと」を目的に次の活動を行っています。

- 1. 関係機関との連絡・情報交換
大芝小学校・中広中学校・
広島市・西区との会議
- 2. 青少年健全育成のための意識の向上
広島県・広島市・西区の行事
- 3. 社会環境の浄化
街頭補導・「子ども110番の家」の推進・公園清掃活動
- 4. 交流活動の推進
体育祭・とんど祭り・花火大会・駅伝大会などへの協賛
- 5. 関係機関との連絡・情報交換
- 6. その他地域の青少年健全育成の推進に係ること



参加者が3グループで活動



コンビニ訪問

今回は、8月9日(火)19時から少年補導協助員の皆様と夏越祭に続いて店舗・公園・社寺・河川敷などで街頭補導活動を行いました。青少協と対象者・活動目的が共通していることから今後も連携を強め、継続していきます。

少年補導協助員(県警察本部長からの委嘱・2年間)

活動目的

非行少年の早期発見・補導及び継続補導、非行防止相談、有害環境の浄化

大芝地区の協助員

- 和田真紀枝 (三篠北町)
- 前田 博文 (楠木町4丁目)
- 増田 耕士 (楠木町3丁目)
- 横山 操江 (三篠町3丁目)

体育部

部長 大下 元治

みんなで楽しく盛り上がりました

前期の活動について報告します。

- 1. 春季町内対抗ソフトボール大会 4月3日(日曜 晴れ)
(女子2名参加の10名野球)参加8チーム
● 優勝 楠木町三丁目 A チーム
● 準優勝 楠木町二丁目
● 第3位 楠木町三丁目 B チーム、大芝一丁目
- 2. 第47回学区親美体育祭 4月17日(日曜)
前夜からの雨は朝6時過ぎまで降り続いたが、7時頃上がり、役員総出でグラウンド整備を行い予定通り開催にこぎつけました。役員の皆様、お手伝いいただいた各町の皆様本当にお世話になりました。
● 優勝 大芝二丁目
● 第2位 楠木町三丁目
● 第3位 大芝一丁目
- 3. 体協まつり及びグラウンドゴルフ大会 7月17日(日曜 晴れ)
前回雨のため中止のグラウンドゴルフを実施(出場10チーム)
● 第1位 三篠北町
● 第2位 楠木町四丁目
● 第3位 三篠三丁目

体協まつりの中で体力測定実施。また、スポーツ推進委員の指導により全員でラジオ体操実施。今後とも体協活動の一環として町民の皆様の健康のため色々考えながら実施していく予定です。

PTA部

部長 柿原 誠一郎

いつもお世話になってます

今年も猛暑の夏になりました。夏休みのプール開放も、沢山の子も達が泳ぎに来てくれて楽しく遊んでいました。監視員の方をはじめ皆様のご協力により無事に終わることが出来ました。

本年度より「父親の会」を発足させました。男性保護者の情報交換の場を設け、父親同士の交流を広げ、少しずつでも活動のを広げていこうと思っています。11月27日(日)のふれあい祭りでは、父親の会のブースを設け沢山のお父さんに参加していただき父親の会を盛り上げていきたいと思っています。

引き続き、沢山の保護者の方にPTA活動に参加していただき、子ども達の健全な育成のために頑張っていきたいと思ひます。今後とも、地域の皆様のご協力のほどよろしくお願ひいたします。

自主防災部

自主防災部長 桑本 義弘

災害に備えましょう



災害は何時何処で起こるかわかりません。昨年9月10日に茨城県の鬼怒川河川の氾濫、今年4月14日から発生した熊本地震など、過去にないようなことが起こり、西日本に大きな被害が出る南海トラフ巨大地震の前兆ではないとも言われています。

災害時の心得として常日頃から必要なことは、何と言っても自助(自分の身は自分で守る)、共助(地域や近隣の人が互いに協力し合う)。次に公助となります。必ず非常持出品の準備をしておきましょう。

大芝地区自主防災会連合会・西区役所・西消防署が作成した「大芝地区浸水時避難計画マップ」を、今年4月に全戸配布しました。マップを基に、日頃から浸水時の避難先や避難経路を確認し、いざという時に備えてください。なお、災害対策基本法の改正に伴い「避難場所(候補施設)」が「指定緊急避難場所」と呼称が変わり、中でも大宮二丁目集会所と向地公民館は「一時的な避難場所」に変わりました。

長寿大学部

大芝長寿大学学長 安井 文昭

長寿大学の活動について

大芝長寿大学も学区老人部会のご協力により、今年度は受講生の登録が100名の大台を超えました。心より感謝申し上げます。

今年度前期は、第一回(5月)「心に残る日本の歌」心に太陽を唇に歌を、第二回(6月)「落語寄席」梅雨を笑い飛ばそう!、第三回「ケアビクスで体と脳を活性化」の講座を開催しました。毎回受講者は60名を超えており嬉しい悲鳴をあげております。

後期は、第四回(9月15日)「ふしぎ探検!暮らしのなかの右・左」から始まります。

三篠公民館さんのご協力により高齢者の生きがいのづくりの応援をしています。受講生の皆さんの多数の出席をお待ちしています。

民生部

大芝地区民児協会長 国保 典昭

こんな活動をしています



今年度、民生委員・児童委員は11月をもって、3年の任期を終え改選されます。少しの入れ替えはあると思いますが、12月1日より気持ちを新たに活動する所存です。

来年は民生委員制度が創設されて100周年を迎えます。民生委員・児童委員は、担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの生活上の心配事や困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そして、その課題が解決できるよう、必要な支援への「つなぎ役」になります。また、地域の見守り役として、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子ども達の見守りを行っています。困ったことがあれば、安心して相談してください。

公衆衛生・献血部

部長 増本 功

みんなで楽しく盛り上がりました



河川の水質保全、水域クリーン運動(川等をきれいにする運動)、不法投棄防止運動、一斉清掃及び門前清掃等を強力に進め、「きれいなひろしま、まちづくり」のために、地域住民の都市美

化・環境保全意識の高揚と自発的実践活動の普及、定着化の推進に取り組んでいます。

恒例のクリーン太田川清掃は、7月24日(日)に実施しました(各町内会の都合で、実施日が7月14日、24日の日曜日実施されました)。公衆衛生推進委員、自治会、子ども会、老人部、女性会等の皆さん猛暑の中本当にご苦勞様でした。心より感謝申し上げます。ごみの回収につきましては、広島市公衆衛生推進協議会に報告いたしました。

[参加者] 合計318名 (推進委員42名、自治会、子ども会、老人会、女性会、等276名)

[ゴミ仕分け] 可燃ゴミ38袋、不燃ゴミ18袋、資源ゴミ17袋、雑草15袋、その他46袋、自転車2台、ギター1本、リム付きタイヤ2本、傘1本

献血のお礼

「献血」についてのイメージを学区内で聞いてみたところ、「痛そう」「注射器が怖い」などマイナスイメージを持っている人が多く、「自分には関係がない」という人もおられました。

そこで、みなさん「献血」の大切さについて、家族や友達と一緒に少し考えてみてください。病気や怪我で輸血が必要な患者さんのために、健康な自分の血液を無償で提供する「献血」が出来ることは大変喜ばしいことです。特に近年は10代、20代の若い方々の献血が減っており、少子高齢化が進む中、ますます血液不足が心配されています。

今年も大芝小学校で9月9日に開催(年1回)されました。多数の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

福祉部

小田 正人

一人暮らし高齢者の仲間づくり

大芝地区社協では、平成9年11月に大芝福祉推進委員会が誕生しました。地域で安心して暮らし続けたい人たちのために、14の町内会単位で65歳以上(現在は75歳以上)の高齢者で一人暮らしの人を対象に、気軽に無理なく仲間づくりの場として「ふれあいいきいきサロン」を開催しています。福祉推進委員会は臨時の場合を除き、2ヶ月に1回開催しています。社協の会長も出席します。

現在広島市では「ふれあいいきいきサロン」に色々な運営の仕方がありますが、大芝地区では一環して75歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に実施しています。社協・民協の壁もなく地域住民の協力もあって順調に進んでいます。地域の皆様には、今後ご協力ご支援よろしくお願ひいたします。

ふれあいいきいきサロンだより

三篠町二丁目東

福祉推進委員 林 久子

ギター&ウクレレ演奏会

6月24日(金)。音楽ボランティアの中村晴重氏のギターとウクレレの生演奏で懐かしい歌を皆さんで唄いました。その歌が作られた時代の話やされ身も心もリフレッシュしました。(中広包括支援センター協力)



三篠町三丁目

福祉推進委員 藤井 崇子

暑さに負けない食生活、低栄養を防ぐ

7月22日(金)。(株)明治中国支社の栄養士さんに「暑さに負けない食生活、低栄養を防ぐ」と題してお話をしてもらいました。健康で自立した生活をする為に、適度な運動と栄養摂取の大切さを教わりました。皆さん真剣に聞いて質問されたりしておられました。とても充実した時間を過ごしました。(中広包括支援センター協力)



編集後記

今回の原稿は長文が多く全員分を載せることが出来なくて、次回に廻させてもらったり、文を削らせてもらうなど大変失礼なことをさせてもらっています。平に平にご容赦ください。

思い切って半分を次回に廻し字を大きくした方が良かったかも知れせんね。

広報部長 小滝 凡夫 副部長 塩出 優

ご意見感想をお待ちしています。

小滝まで(082-237-9336)連絡ください。